

令和6年度第4回社会教育委員及び公民館運営審議会委員会議

日時：令和6年11月26日（火）午前10時00分～

場所：八幡市役所 5階 会議室5-2

出席：秋山副委員長（学識経験者）、吉川委員（青少年育成団体）、辻井委員（文化団体）、前野委員（学校）、藤田委員（女性団体）、眞柄委員（人権教育団体）、米子委員（PTA）、金子委員（市民公募）、吉岡参事（生涯学習センター）、田制課長（文化財課長）、高橋課長（こども未来課）、川中教育長、橋口部長、辻課長、梶原、鳥居（事務局）
欠席：藤原委員長（スポーツ団体）、大寄委員（市民公募）、小坂館長（図書館）

1. 開会

2. 委員長挨拶（代理：秋山副委員長）

3. 教育長挨拶

4. 議事

（1）報告事項

<事業報告>

○令和6年度第2回山城地方社会教育委員連絡協議会理事会

日時 令和6年10月11日（金）14時30分～

場所 田辺総合庁舎

出席 藤原委員長

○全国公民館研究集会・近畿公民館大会

日時 令和6年10月30日（水）

場所 奈良市 奈良県コンベンションセンター

出席 藤田委員、勘田（引率）

【内容】

（藤田委員）

大会は、『今、求められている公民館としての役割～人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点として～』をテーマとしておりました。趣旨としては、地域を元気にする公民館活動や社会教育活動を目指し開催します、とありました。五つの分科会がありまして、私は『SDGsを意識しながら、環境整備を通じた人づくり・まちづくりを考える』に参加しました。私のグループでは、公民館に愛着を持ってもらって来てもらおうということで仕掛けていくことが大事だということをもとめの中で発表いたしました。

過去の資料を見ていましたら、令和3年に八幡市文化センターでこのような大会が開催されたようですが、どのような大会だったのか聞いてみたいと思いました。

(吉岡参事)

その当時の大会については、オンライン配信となっておりましたので、参加者が会場に集まって分科会等を開催することはできなかったと伺っております。

○令和6年度八幡市文化賞・スポーツ賞表彰式

日時 令和6年11月3日(日・祝) 10時00分～

場所 八幡市文化センター 小ホール

出席 藤原委員長、秋山副委員長

○第31回生涯学習フェスティバル

日時 令和6年11月23日(土祝)・24日(日)

場所 八幡市立生涯学習センター ふれあいホールほか

【内容】

(吉岡参事)

11月23日(土祝)は千本ゑんま堂大念佛狂言保存会の皆様をお招きしまして、狂言へのいざないを開催いたしました。24日(日)は徒然草エッセイ大賞の選考委員でもいらっしゃいます中江有里さんをお招きしまして『言葉の力～やりがいを見つける「読書」という出会い～』というタイトルでご講演をいただきました。両日ともホールは満席となりました。そのほかバルーンショーやマジックショー、手作り市・リユース市の開催や、今回は八幡市食生活改善推進員協議会の皆様に「パンケーキをつくろう」という講座を実施いただくなど、結果的に多くの方にご来場いただけたかと思えます。

(秋山副委員長)

両日ともホールが満席ということですが、どのように集客されたのでしょうか。

(吉岡参事)

生涯学習センターだよりを、市の広報紙と共に全戸配布しておりまして、知名度のある講師にお越しいただいていることと相まって集客に繋がっているものと考えております。

<今後の予定>

○令和6年度第3回山城地方社会教育委員連絡協議会理事会

日時 令和6年12月13日(金) 14時30分～

場所 田辺総合庁舎

出席 藤原委員長

○令和7年八幡市二十歳のつどい

日時 令和7年1月13日（月・祝）10時30分～

場所 八幡市文化センター 大ホール

出席 全委員

○令和6年度山城地方社会教育委員連絡協議会研修会

日時 令和7年1月17日（金）14時00分～

場所 木津川市山城総合文化センター（アスピアやましろ）

出席 藤原委員長、秋山副委員長、吉川委員、辻井委員

【内容】

（事務局）

令和6年度山城地方社会教育委員連絡協議会研修会にご出席いただける委員は12月2日（月）までに事務局へお知らせください。

5. 議題

（1）課題提起について

【内容】

（事務局）

令和6年度山城地方社会教育委員連絡協議会研修会において、八幡市は課題提起の担当市となっております。課題提起は、各市町での取組などを発表し、そのことについて議論を行うもので、参加者は課題提起ごとの分科会に分かれて、発表・質疑・グループ討議の流れで予定されております。

発表内容については、青少年育成補導委員会の活動、スポーツ協会の「キッズ教室」の活動、文化協会の「こども文化祭」の活動、これら3つの活動について、それぞれ吉川委員、藤原委員長、辻井委員にご説明いただき、八幡市社会教育委員の全体的な説明および発表のまとめを秋山副委員長にお願いできないかと考えております。発表時間は20分程度とのことですので、それぞれ約5分ご説明いただくこととなります。正副委員長にご相談のうえ、タイトルを「子どもたちに伝えたい 八幡市での活動について」とさせていただき、活動の資料をモニターに映しながら発表するよう考えております。

課題提起について、このような内容で進めてよろしいでしょうか。

（秋山副委員長）

活動内容についてはそれぞれの委員にお願いいたしますが、社会教育委員としての今後の課題等について何かご意見はございますか。

(前野委員)

講師の高齢化および後継者不足が課題ではないかと考えます。また、子ども対象のさまざまな活動等について、しっかりと伝わるような児童生徒への広報の方法というのも一つの課題ではないでしょうか。

(吉川委員)

子どもがイベントに参加したいと思っても親が付き添いできずに参加できない場合もあるようです。子どもの人数自体が減っているということも課題と言えますかね。

(眞柄委員)

ある児童から、遊び場がない、公園でボール遊びができないということを聞きました。これは子どもを取り巻く環境における課題の一つだと思います。

(秋山副委員長)

ありがとうございます。それらも発表内容に組み込んで、事務局から提案のあった内容に沿って進めることといたします。

研修会では課題提起では発表される委員は参加されますが、他の委員の皆様も積極的に参加していただけるとありがたいです。

6. その他

(1) 第八回徒然草エッセイ大賞に係る選考について

【内容】

(事務局)

第八回徒然草エッセイ大賞の作品選考について依頼をさせていただきます。各委員の皆様には作品及び選考に係る概要、採点表等を配布させていただいております。選考のうえ同封の採点表を12月19日までに事務局へご提出ください。

(2) 民生委員の活動報告について

【内容】

(眞柄委員)

八幡南地区では小学校6年生の福祉の授業で協働させていただいているのですが、子ども達には子ども民生委員として活動していただいて、高齢者の見守りを一緒に行っており、最終的に子ども達は福祉のつどいというイベントを企画します。民生委員が学校の中に入れていただいて、福祉について子ども達と一緒に考えたり、子ども達の意見を聞いたりすることができて、すごく勉強になりましたし、このように協力しながら活動できることはいいことだと思いました。私達ができる範囲の協力をさせてもらうことが他にもあればいいなと思っています。

7. 副委員長挨拶（代理：眞柄委員）

～閉会～